



WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

1 月 号

令和4年 1月 7日

横浜市立東中田小学校

校長 天野 直美

TEL.802-0500 FAX.801-4089

## 「幸せ力」を身につける

校長 天野 直美

12月、6年生は日光修学旅行に行きました。冬至に近い日で寒さや雪を心配しましたが、わりあい暖かく、計画通りの行程を進めることが出来ました。子どもたちにとって4年生の上郷体験学習以来の宿泊学習でしたので、保護者の皆様も心配し、子どもたちが元気に安心して参加できるように、様々なご配慮をしてくださったのだと思います。そのおかげもあり全員参加となり、旅行中も全員が元気に過ごすことが出来ました。添乗員や看護師、旅館の方など関わってくださった方々が子どもたちの行動をたくさんほめてくださり、私はこれまで子どもたちを伸ばし育ててくださった方々への感謝の気持ちでいっぱいになりました。学校で仕事をしてきた職員も、全員が元気に過ごしていることを心から喜びながら仕事をしていました。日光でも横浜でも6年生の事を思う温かい気持ちが広がって、東中田小学校はとても心地よい2日間になりました。子どもたちには、修学旅行を通して感じ取った自分のよさや周りの人のよさをこれからも心に留めながら、人の中で成長する喜びを忘れないでほしいと思います。6年生の小学校生活はあと3か月ですが、東中田小学校で身に付けた様々な力で自信をもち羽ばたいていけるように、最後まで教職員全員で支えていきたいと思っています。

12月にはもう一つうれしいことがありました。マーチングバンドクラブが2つの大きな大会に出場して、これまでで最高のパフォーマンスを披露することが出来たことです。コロナ禍でのクラブの練習はとても厳しいものでしたが、指導者の先生方と保護者の皆様が子どもたちのためにご努力くださったことと、指導者以外の先生方も練習後の消毒作業や楽器の移動等に協力しました。また、地域やPTA、OB会「東会」の皆様からのご支援にも支えられました。近隣の皆様には練習の際にご負担をおかけし、心よりお詫び申し上げます。皆様の温かいお気持ちに支えられながら子どもたちは仲良く力を合わせて練習することが出来ました。このチームワークこそが今年の成果に結びついたのでと確信しております。

東中田小学校では「自分づくりに関する力」を伸ばすための手立てを講じた学習の研究を行っております。今年度は「なりたい自分の姿を描き、目標をもって取り組むことができる子ども」を育てるための支援のありかたについて重点をかけています。緊急事態宣言が長引いた影響で全体での研究授業が中止となりましたが、先生方は指導案を交流したり、授業を参観できる人は参観したりして、研究を止めることなく地道に続けています。先生方が重点を日々の授業でも意識しており、子どもたちの主体性は着実に伸びてきていると感じます。先日個別支援学級の体育の授業を参観しました。体育館に設置された様々な動きを試することができるマット運動の場で、子どもたちは自分の得意な動きを楽しんだり上手になりたい動きに挑戦したりと、お互いの姿を確認しながら生き生きと学んでいました。子どもたちの充実感が表情から伝わってきました。以前重点研究でご指導くださる指導主事の先生が「自分づくりは生きる力。生きる力は幸せ力である」と教えてくださいました。

造語ですが「<sup>さいこう</sup>最幸の絆」が感じられた12月でした。